

「最悪の産業殺人者」、「静かな時限爆弾」と呼ばれ、大きな被害を発生させている石綿。石綿のリスク、曝露の実態、石綿対策の課題を分析、検討し、これからの石綿対策を提案する。

これからの石綿対策

目次

- 第1章 石綿と石綿のリスク
石綿とは/ 石綿の定義をめぐって/
形態が発がんする/ 石綿のリスク
- 第2章 石綿曝露
石綿曝露の様態/ 職業曝露/
建設現場での石綿曝露の実態/ 環境曝露/
建物曝露/ 遅れた対策、広がる被害
- 第3章 石綿対策の現状と課題
日本の石綿対策の概要/ 把握（調査と分析）/
管理/ 解体と除去/ 廃棄/
リスクコミュニケーションをめぐって
- 第4章 震災と石綿
阪神・淡路大震災/ 東日本大震災/ 熊本地震/
3つの震災と石綿
- 第5章 英国の石綿対策
- 第6章 これからの石綿対策
石綿のない社会への目標設定/
通常使用時の石綿含有建材の把握と管理/
すべての石綿含有建材の除去の規制強化/
公的資格とライセンスの整備と強化/
石綿除去作業の監視の強化/ 罰則の強化/
教育とリスクコミュニケーション



石綿（アスベスト）の被害が止まらない。日本では石綿による疾患である中皮腫の死亡者は年間 1555 人に達し、世界では毎年 22 万人の命を奪っている。石綿は建材に多用され、身の回りに大量に残されている。その対策は大丈夫なのか？著者の 20 年の経験から提案する「これからの石綿対策」。

公益財団法人 大原記念労働科学研究所

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 桜美林大学内 3F TEL03-6447-1435 FAX 03-6447-1436

注文書	書店名	冊	公益財団法人 大原記念労働科学研究所 発行	新刊 11月15日発行 A5版ソフトカバー 155頁 本体1000円+税
			外山尚紀 著 これからの石綿対策 ISBN978-4-89760-334-6	

ご注文はお近くの書店または Amazon へお願いします。